

手取川第二発電所および手取川第三発電所の出力変更

2020年3月24日
北陸電力株式会社

当社は、手取川第二発電所および手取川第三発電所の発電所出力を合計2,800キロワット増加させたことから、本日（3月24日）、電気事業法の規定^{※1}に基づき、発電事業変更届出書を経済産業大臣へ届出しましたので、お知らせします。

当社は、電源の低炭素化の取組みの一つとして、水力発電電力量の拡大を目指し、既設設備の改修等に積極的に取り組んでおります。

このたび、手取川水系の手取川第二発電所および手取川第三発電所において、水車・発電機の設備改修に伴う性能確認試験結果により、発電所出力を合計2,800キロワット増加できることを確認したことから、下記のとおり出力を変更しました。

当社は、今後とも、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

記

| 発電所名 | 最大出力 | 年間発電電力量（増加量） | CO ₂ 排出量削減効果 ^{※4} |
|--------------------------------------|------------------------|--------------------------|---------------------------------------|
| てどりがわだいに 手取川第二発電所 （石川県白山市河内町） | 89,500kW （2,500kW増） | 年間約600万kWh ^{※2} | 年間約2,900トン |
| てどりがわだいさん 手取川第三発電所 （石川県白山市中島町） | 30,300kW （300kW増） | 年間約350万kWh ^{※3} | 年間約1,700トン |

以上

別紙：「手取川第二発電所および手取川第三発電所の概要」

※1 電気事業法の規定（第27条の27第3項）

発電事業の届出事項に変更があった場合、経済産業大臣への届出が必要であることを規定

※2 一般家庭約1,900世帯の年間使用電力量に相当

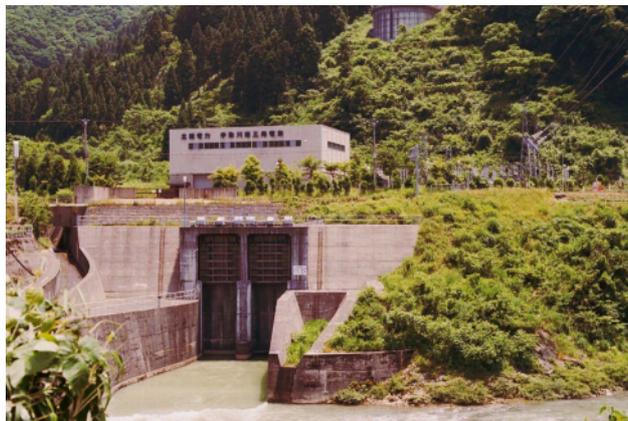
※3 一般家庭約1,100世帯の年間使用電力量に相当

※4 当社2018年度調整後CO₂排出係数を使用して試算

手取川第二発電所および手取川第三発電所の概要



手取川第二発電所 全景



手取川第三発電所 全景



手取川第二発電所 水車羽根車（ランナ）



手取川第三発電所 水車羽根車（ランナ）

| | 手取川第二発電所 諸元 | 手取川第三発電所 諸元 |
|-------------|----------------------|--------------------|
| 運 転 開 始 年 月 | 昭和 54 年 7 月 | 昭和 54 年 3 月 |
| 水 車 型 式 | 立軸単輪単流渦巻フランス水車 | 立軸渦巻カプラン水車 |
| 発 電 機 型 式 | 立軸三相交流同期発電機 | 立軸三相交流同期発電機 |
| 主 機 台 数 | 1 台 | 1 台 |
| 発 電 所 出 力 | 89,500kW (2,500kW 増) | 30,300kW (300kW 増) |
| 増分発電電力量 | 約 600 万 kWh/年 | 約 350 万 kWh/年 |

＜参考＞

今回の出力増により 2018 年度対比で累計約 0.119 億 kWh/年の水力発電電力量増加
 （目標：2030 年度までに発電電力量 1.4 億 kWh/年の拡大（2018 年度対比））